

柏モデルガイドブック改訂の 検討状況について



令和7年7月3日
柏市地域医療推進課

在宅医療における連携構築についてのこれまでの取り組み

医療WG(H22.5~H25.3 20回)

医師会を中心に構成し、主治医・副主治医制度や病院との関係を議論
現在は、医師会「在宅プライマリケア委員会」で毎月議論

連携協議会(H22.7~ 60回(継続中))

医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院関係者、看護師、ケアマネジャー、地域包括支援センター等の代表者等で構成し、多職連携のルールを議論し、決定

試行WG(H23.11~H26.1 10回)

多職種で構成し、多職種連携ルールについて、具体的症例に基づく試行と検証を実施 ※評価チームを設置

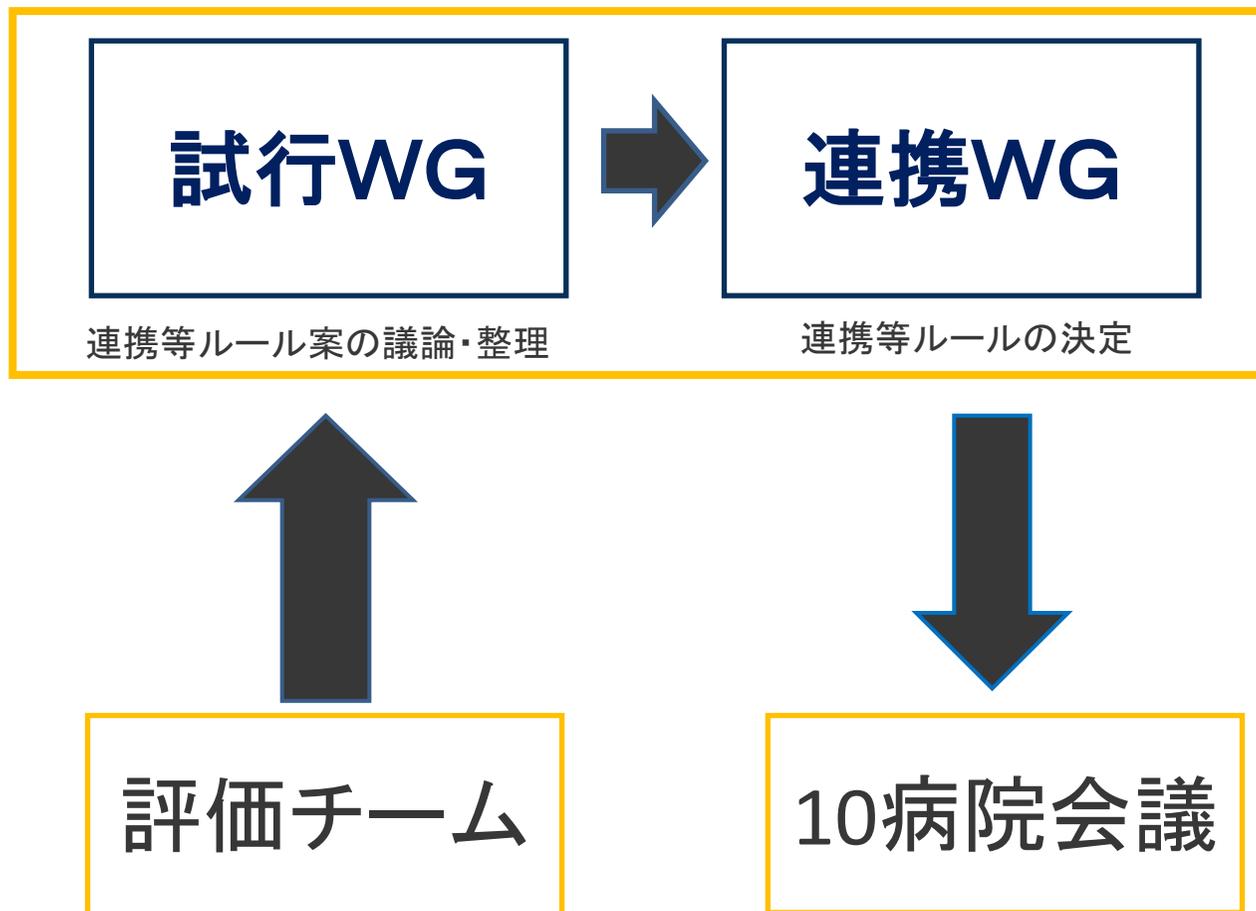
10病院会議(H24.2~ 17回(継続中))

救急告示医療機関とがんセンターの院長、MSWで構成し、在宅医療のバックアップや退院調整について議論

顔の見える関係会議(H24.6~38回(継続中)) ⇒ 延べ7,282名が参加
柏市の医療・介護関係者が一堂に会し、顔の見える関係を構築



在宅医療に必要なルールの決定



柏モデルガイドブックの改訂について



平成22年(2010年)
検討開始

平成26年(2014年)発行
初版



令和2年(2020年)発行
第2版
在宅医療体制構築のイメージ,
柏プロジェクトの取組み経緯と内容,
入退院時連携のフローを追加

令和6年(2024年)～
2040年問題に備えた新しいルールの検討

柏モデルガイドブックとは
**多職種連携のシステムや
ルールをまとめたもの**

改訂の背景

前回改訂から約5年が経過

下記について**議論・整理いただいたこと**

- ・在宅医療・介護多職種連携のテーマ
- ・テーマ達成に向けた4場面ごとのポイント
- ・4場面ごとの新たなルールの種

柏モデル・ガイドブック改訂に向けた検討体制の構築

コア会議

改訂の方向性について議論



議論の結果のまとめ



ワーキンググループ

改訂の具体的な内容について議論

⇒令和8年度中に配布予定

柏モデルガイドブック改訂の方向性と進め方

改訂の方向性

方向性

- 大幅な改訂
(全て作り直す可能性も有)
- 2040年を見据えた内容
- 使ってもらえるガイドブック

今後の進め方

ワーキングを4回実施

※1~3全てに在宅医・訪問看護
ケアマネジャー参加予定

1. 病院・施設
2. かかりつけ医・地域包括
3. 多職種
4. 全ての職種（まとめ）

今年度の顔の見える関係会議を活用

柏モデルガイドブック改訂の今後の進め方のスケジュール

新・柏モデル

医師会にて検討

プライマリケア委員会(～令和7年4月) : 新・柏モデルについて議論
理事会(時期未定) : 新・柏モデルの提案・承認

新・柏モデルの検討

協定に係る検討会(時期未定) : 新・柏モデルについて意見をいただく
令和7年度第3回協議会(令和8年3月頃) : 新・柏モデルスタートの承認を得る

新・柏モデル運用スタート(令和8年4月～)

新・柏モデルガイドブック

ワーキング

※予習としてガイドブックを参加者に見てきてもらい、
各回で、古賀先生からガイドブックP2について
ミニレクチャーを実施。

病院・施設編(令和7年7月24日)
かかりつけ医・地域包括編(令和7年9月4日)
多職種編＝圏域会議(令和7年11月)
まとめ編＝アドバンス会議(令和8年1月27日)

コアメンバー会議

コアメンバー会議(令和7年12月頃)
コアメンバー会議(令和8年4月頃)
コアメンバー会議(令和8年5月頃)

ガイドブック発行(令和8年11月頃)

ワーキング(病院・施設編)

◆日時 令和7年7月24日(木) 19:00～

◆場所 柏地域医療連携センター

◆参加者(予定) 97名程度

ファシリテーター: 24名(在宅医, 歯科医師, 薬剤師, 訪問看護師,
ケアマネジャー, リハビリ職)

市内病院職員: 48名※各病院3名(医師, 看護師, MSW等)

市内施設職員: 20名(看多機, 小多機, 特養, 老健, グループホーム,
特定施設, 有料老人ホーム等)

その他: 5名(柏市救急課職員, ICTツール業者等)

◆ガイドブック該当ページ数

P21～23, P32～35, P43, P46

◆内容 グループワーク

テーマ

「入退院(入退所)時の課題と解決策について」

「患者の療養場所が変わる場合の課題と解決策について」

ワーキング(かかりつけ医・地域包括編)

◆日時 令和7年9月4日(木) 19:00～

◆場所 柏地域医療連携センター

◆参加者(予定) 74名程度

ファシリテーター : 18名(在宅医, 歯科医師, 薬剤師, 訪問看護師,
ケアマネジャー, MSW)

市内かかりつけ医師 : 24名

地域包括支援センター職員 : 24名※各センター2名

地域生活支援拠点 : 8名※各拠点2名

◆ガイドブック該当ページ数

P20～23

◆内容 グループワーク

テーマ

「2040年に向けた, 柏市の医療・介護・福祉の課題と解決策について」

ワーキング(多職種編)＝顔の見える関係会議(圏域会議),
ワーキング(全ての職種まとめ編)＝顔の見える関係会議(アドバンス会議)を活用

ワーキング (多職種編)

- ◆日時 令和7年11月頃
- ◆場所 柏地域医療連携センター
- ◆参加者 各圏域96名程度
- ◆内容 グループワーク
テーマ「4場面ごとのルールについて」

ワーキング (全ての職種まとめ編)

- ◆日時 令和8年1月27日(火) 19:00～
- ◆場所 柏地域医療連携センター
- ◆参加者 (未定)
- ◆内容 (予定)
テーマ「4場面ごとのルールについて」